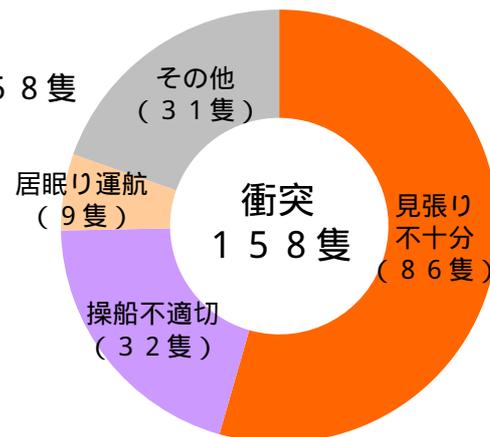


## 原因からみる海難 **見張り不十分**

衝突海難の主要原因（H25～H29）

海難原因で一番多いのは？

- 過去5年間に発生した海難（562隻）のうち衝突は158隻で、一番多い原因は「見張り不十分」（86隻）です。



衝突の危険は常にあります！

- 操業や釣りの最中、周りをちゃんと見ていますか？ 相手船を発見しても安易に「向こうが避けるだろう」と思っていないか？ 相手はこちらに気付いていないかもしれません！

常に適切な見張りを！

- 夏場になると船の往来が増え、衝突の危険が高まります。周囲の状況や衝突のおそれを十分判断できるよう、常に意識して適切な見張りを行いましょう。



### 周囲の船舶へ自船の位置を周知！ **簡易型AISの活用**



AISは、雨や波の影響を受けず、天候等により相手のレーダーに映らない場合でもお互いの位置、針路等を容易に確認できます。

簡易型AISは、比較的安価(10数万円程度～)に購入でき、無線従事者の資格がなくても操作できます。

ただし無線局の免許申請は必要です。



お問い合わせ  
第一管区海上保安本部交通部

電話 0134-27-0118（内線2641,2643）



海難隻数及び海難による死者・  
行方不明者数（速報値）

4月	9隻、1人
平成30年累計	27隻、2人